

# 岩手教区報

第345号  
 立教184年9月1日  
 天理教岩手教務支庁  
 盛岡市馬場町3-40  
 TEL 019-622-7962  
 FAX 019-623-9597



## 子供達の成長を見守って 盛岡支部長 道の教職員の集い代表世話人 門間道明

今、私は盛岡支部長の立場にあり、併せて道の教職員の集いと、献血推進委員会の御用を頂いて活動しています。私の一日は朝の献饌の準備から始まり、献饌が終われば毎朝届く新聞を読む事が常です(休刊日は非常に淋しいです)。御用をつとめている関係から、献血に関する記事、子供達の活動や教育に関する記事にまず目がいきます。4月からは献血に関する記事がほとんどなく、子供達に関する記事は多くなっているなど思います。

以前教区報に、「見える、見えない」と題して、見える学力、見えない学力について私論を述べさせて頂きました。そして今回も、子供に関する事を少し提示しようと思います。

一つ目は、ゲームに依存し日常生活が困難になる「ゲーム障害」です。これは、いわばゲームに自分自身がコントロールされている状態を言います。周囲がその兆候を見逃さない事が第一で、ゲーム以外にも関心や楽しみを持たせる事によって、時間や遊び方をコントロールできるような事になります。大人が、子供からゲームの魅力や楽しさを聞く耳を持つ事が大事と言われます。二つ目は、学校でのデジタル教科書

活用です。パソコンやタブレットで電子書籍として使用し、文字の拡大や音声での読み上げ、動画再生といった機能が特徴です。これにはメリット、デメリットがあり、子供の学習意欲が高まる反面、情報の多くを受け身の学習姿勢になり、また視力悪化の懸念などがあります。そして、来年度から小中学校の授業配分が学校の裁量で変更できる新体制になります。

このように、今子供達を取り巻く環境が大きく変化している事を、私達はしっかり把握していかなければならぬと思います。パソコン・スマートフォンなどからの情報を、正しく読み解く力が子供にも求められています。子供達には、本や新聞を読んで読解力の向上を目指す家庭環境が必要で、それが学びの基礎となると思います。

とはいえ、私はいまだに、普通の携帯電話(ガラケー)と、支部報やチラシ作りはワープロを使用中。まだデジタル化しておらず、アナログの世界にひたっています。ですが、道の将来のよふぼくの子供達の成長に、私達の役割は重大であることを心に置いて、周りの大人達と共に見守っていききたいと思えます。



### 「心を洗う」

昭和23年、大阪の大手前会館で、宗教学法人法制定の記念大会が開催された時、松下電器社長、松下幸之助氏が記念講演の講師として話をされたという事です。氏は冒頭、「人間生活に大切なことは、体を洗う事、衣類を洗う事、心を洗う事の三つであります。私は生涯かけて衣類を洗うことに専念しますので、皆様方は日本をはじめ世界中の人々の心の浄化、洗心にご尽力下さい。」と話されたという事です。

つまり、第一の体を洗うとは、私たちは朝起きると顔を洗い歯も磨きます。顔や手足が汚れたら直ぐ洗う事でしょう。又一日の仕事を終えたなら、入浴をして体の汚れを落とし身を休めます。このように、私達は不衛生にならないように日々配慮しておることであります。

二つ目の衣類を洗うとは、言うまでもなく肌着や衣類の洗濯は不潔にならないよう常に心掛けています。又、身に着ける衣類ばかりでなく、食事や食器などの後片付けや部屋の掃除など衣食住についても清潔な心がけて生活をしていることであります。

三つ目の心を洗う事の大切さについては、こんなことがあったという事です。松下幸之助氏が昭和7年、或る天理教信者の方の導きで天理教会本部に参拝致しました。丁度その時、本部では教祖殿建築の最中、大勢の信者が嬉々として奉仕活動に勤しむ歓喜に満ちた姿に感動を受けた氏は、奉仕の精神こそが経営の真の理念であると悟り、松下電器の再興を計った日を、創業記念日と改め、爾来奉仕の経営に徹し、今日の繁栄を構築できたという事でありました。氏は又、奉仕の精神を培うことを「心を洗う」生き方と名言されました。

それより、百年以上も早く、私たちの天理教祖は人間の苦悩や病の元は悪しき心遣いにありと諭され、悪しき心を払い、人をたすけ、人に喜びを与える事の大切さ、それが取りも直さずたすけて頂き、繁栄に導いて頂く真理であると教え頂いていることはご承知の通りであります。

### 行事延期のお知らせ

- ・8月29日(日)に予定していた「教会長夫妻研修会」は、10月31日(日)に延期となりました。
- ・9月5日(日)に予定していた盛岡支部会場「みおしえ学習会」は延期(日程未定)となりました。

### 「みおしえ学習会」開催報告(7月分)

九戸 11日(日) 陸中戸田分教会 16名  
 「ファシリテーター 滝浦剛」

### 「みおしえ学習会」開催報告(8月分)

花巻 22日(日) 花巻分教会 15名  
 「ファシリテーター 桐山 太司」

### 行事予定 【9月分】

- 1日 主事会(15時)
- 2日 役員会議(10時)
- 13日 婦人会例会(10時30分)
- 18日 学生担当委員会例会 on line(19時)
- 18日 道の学生ひのきしんDAY  
 青年会例会 on line(18時)
- 19日 女子青年例会(10時)
- 30日 少年会例会



# 布教部

## 「全教一斉にいがけデー」

今年の「全教一斉にいがけデー」は、9月28・29・30日の三日間を「ようぼく実動の日」と位置付けて実施されます。教会長路傍講演の日、また支部単位での活動は、それぞれの判断に任せられます。

本部布教部は、「身近な人へ御教えを伝えよう」というテーマを掲げ、未信仰の家族や近親者、隣近所、職場の同僚、友人や知人など、いわば、不特定多数のにいがけから「特定少数」へにいがけをかけていこうと、活動例も示されています（7月配布チラシ参照）。

この度のコロナウイルス感染は世界中に広がっていて、「世界の事情」といえます。すなわち、親神様から世界中の人々に向けて、大きな思召が掛けられているといえるでしょう。この節を通して、「手入れ」をされていると思案し、まずはこの道を通るお互いが病気を恐れ撲滅を願うだけでなく、自らの心の使い方や普段の通り方を思案し、世界の人が親神様の思召に叶う心に切り替えて頂くよう働きかけていきたいと思います。

## 「みおしえ学習会」

―各支部にて順次開催―



ました。

この学習会は、ワークシートと映像を用いた、演習形式のプログラムで、教えを身近に感じられるようにつくられており、一方的な講義と違い、他の参加者の考えを聞き、新たな気付きも得られます。

参加者からは、「教理を楽しく学べ、あつという間だった」「十全のご守護の基本を学べて良かった」「他の人の意見を聞けて参考になった」などの感想が寄せられました。中学生でも十分理解し回答できる内容で、今後、中学生以上の若い方や、これから教理を学びたい方に参加してもらいたい学習会です。

本部布教部企画の「みおしえ学習会」、今年度からの開催です。コロナ感染拡大対策を十分にしながら、7月に九戸支部、8月に花巻支部で「十全の守護」をテーマに開催され



# 教務部

## 「教務研修会」開催される



上田郁 講師

7月31日(土)「教会長の給与と税について」をテーマに、教務研修会が開催され、教会長など26人が参加した。

10時からの開講式に続いて、講師の税理士で陽京分教会長後継者の上田郁先生が「宗教法人の税務」や「教会長の給与」について講義をされた。現物給与のとりえ方と額の算定の指導や源泉徴収等の説明があった。質疑応答では、日頃抱える疑問や質問に懇切にお答え頂いた。12時過ぎには閉講式となり、昼食後に7人の個別相談に応じて頂いた。

教会として社会的責任の下に、適正な法人実務の遂行が大切であることを改めて認識する機会となった。



## 道の教職員の集い

### 第42回「夏の勉強会」開催される

道の教職員の集いは、8月11日(水)、第42回夏の勉強会を開催した。

昨年は感染拡大予防の上からやむなく中止となったが、どうすれば実施できるかを役員で検討を重ねた結果、宿泊なしの開催となった。

10日夜からスタッフが諸準備をし、11日に中学1年生3人の参加を得た。検温と手指消毒を徹底した。参加者は勉強に集中して取り組み、休憩時間には皆で卓球をしたり、めり張りのある一日を過ごした。参加者の中に未信仰家庭の子供さんがいて、翌12日も参加したいとの希望があったが、教務支庁への送迎の便がなく、来年の参加を約束して見送った。参加者からは、「よく勉強が出来た」「来年も参加する」「宿泊したかった」との声が多くあった。



## 学生担当委員会

### 「道の学生ひのきしんDAY」

【9月18日】

教区学生会では天理教学生会の打ち出しを受け、左記の通り「道の学生ひのきしんDAY」を実施します。

昨年引き続き、今年も新型コロナウイルス感染防止を考慮し、各自が自宅周辺などで行うことにします。そして今回は、オンラインにて前日の顔合わせと当日のふりかえりの時間を持ち、一人でも多くの学生さんとひのきしんの意義を確認し、活動を共有したいと思えます。つきましては、今月15日までに各教会につながる学生さんに、可能な限り教区学生担当委員長(権谷正一)のLINEにご連絡くださるよう、案内チラシをご参照の上、お願いいたします。



ID:waraku1502  
権谷正一  
学生担当委員長

記

スローガン「JOY FUL!!  
〜喜びいっぱい〜」

日時 9月18日(土) 都合のつく時間(なるべく日中)

場所 各自の自宅周辺

内容 ゴミ拾い、清掃など

※9月17日(金) 19時からオンラインにて顔合わせ(ひのきしんの意義)

9月18日(土) 19時からオンラインにてふりかえり

## 教務支庁ひのきしん

8月22日、奥州支部に、除草など外廻りのひのきしんを勤めて頂いた。なお、9月の担当は一関、県南支部となっている。

